キャラクター名: ヴェルジュ

プレイヤー名:

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	一般人	性別	男	年齢	16
冒険者Lv	4	経歴	（歳の離れた友人がいる（いた））		
経験点	505		（過去に仕えた主がいた）		
			（魔物に襲われたことがある）		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	5	2		14	2
		敏捷度	9	2		18	3
体	7	筋力	7	2	2	18	3
		生命力	8	1		16	2
心	7	知力	10			17	2
		精神力	4			11	1

技能	Lv.	技能	Lv.
フェンサー	4		
マギテック	2		
レンジャー	2		
セージ	1		
エンハンサー	2		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	4	6	7	7
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	フェンサー	合計値		7	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
レイピア	1H	8		2d+ 6	9	8	8										
ストーン 射程10m	1H投	1		2d+ 6	11	7	6										
ライトメイス	1H	5	1	2d+ 7	11	7	10										
サーペンタインガン 射程10m、装填3	1H	1		2d+ 0	11	4											
サーペンタインガン 射程10m、装填3	1H	1		2d+ 0	11	4											
				2d+													
				2d+													
				2d+													

戦闘特技

両手利き	223 p		p
武器習熟/ソード	221 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドワーフ語	○	
魔動機文明語	○	○

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 7	3

HP
28

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 3	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 6	2d+ 5

MP
17

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	2	4			

練技/呪歌/騎芸/賦術

キャッツアイ		
マッスルベアー		

装備品		説明
頭	破れた<バンダナ>	戦友の特注品
耳		
顔		
首		
背中	<ﾏｷﾞｽﾌｨｱ（大）>	
右手	<怪力の腕輪>	
腰	<ガンベルト>	
足		
その他		

装備品		説明
左手		

その他メモ

経歴
彼は地方領主の警備隊の一人
彼には幼きころから兄貴分として歳は離れているが
共にすごしてきた同じ警備隊のアスラという人物がいた
だがある日魔物が出現したとの偵察の情報が入り先手を打って迎撃に向かったが
魔物はあまりにも強く殿を務めたアスラと離れ離れになってしまう。
次の日戦闘した地区にいってみるとそこにはアスラの愛用のぼろぼろになった
バンダナと生臭い血のにおいがのこされていただけであった
それでも彼はまだ生きているに違いないと信じ　数日後領主に暇をもらい
まずは近くの拠点で情報と冒険者として資金を集めようとするのでした・・・

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
ヴェルジュ

プレイヤー名

一般装備品 (消耗チェック)

所持金額	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<保存食(一週間分)>x2	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<ストーン>（５）	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<白紙の本>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<羽ペン>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<インク>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<調理道具セット>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<ヒーリングポーション>x3	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<アウェイクポーション>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<救命草>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<魔香草>x3	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
<着替えセット>	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
売却金額	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□
弾薬（１２発）	○□□○□□		○□□○□□		○□□○□□